

- 1 会議名 厚生・文教常任委員会協議会
- 2 日時 令和6年7月3日(水)  
午前10時から午前10時45分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長)片岡健一郎 (副委員長)須藤智子  
(委員)梅村均、谷平敬子、堀江珠恵、大野慎治、木村冬樹
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主幹 田島勝己
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

(1) 行政調査について

片岡委員長：候補地の提出に感謝する。候補地決定の前に日程調整したい。総務・産業建設常任委員会の視察日程も聞いているため、重複する日程を避けて実施したい。第一希望を11月5日～6日、第二希望を10月30日～11月1日として候補日とする。ひとまず予定を空けておいていただきたい。次に視察先について検討する。候補地の資料を配布した。提案者から説明をお願いする。

各提案者：資料に基づき説明。

片岡委員長：この中から候補地を絞り込みたい。

木村委員：宮城県だと交通手段は飛行機か。

事務局：飛行機で行く場合どうなるか事前に調査した。岩沼市は仙台空港がある市。問題は旅費だが、早く予約すれば安い運賃で行けるが、視察先決定後に予約するとなると安価で予約できるかどうか分からない。また、運賃の安い航空会社を利用するとキャンセルの場合は返金がない。新幹線の場合は片道2万円程度かかることと、移動に時間がかかるため帰りが大変遅くなる。九州も同様の問題がある。兵庫県や首都圏は特に問題ないと考える。

片岡委員長：1泊2日で行くとなると2箇所ないし3箇所か。

梅村委員：豊島区と練馬区が同じ日になれば1日2件視察できる。帰りは遅くなるかもしれないが。

片岡委員長：関東方面にするか。

大野委員：川崎市は岩倉市が参考とするには人口規模が大きすぎるのでは。人口規模で言うと岩沼市は同じくらい。女川町は少ない。犬山市や大府市は近隣のため2回目の際の候補地。

木村委員：熊本と福岡を除外し、東北か首都圏が候補か。

大野委員：狛江市は防災がかなり強いらしい。

片岡委員長：第4希望まで決めたい。

大野委員：豊島区と練馬区へ行くなら視察内容を増やせないか。もしくは東京都区内で追加の視察先を探すか。

木村委員：宮城県も行きたい。

片岡委員長：初日に飛行機で宮城県へ行き、2日目を関東にするか。女川町は仙台空港から遠いため、行くなら岩沼市のみとなると思う。午後から岩沼市を視察し、終了後に新幹線で都内へ移動して宿泊し、2日目は都内を2箇所視察してはいかがか。

梅村委員：岩沼市の街並みも視察するのであれば初日早めに出発し午前中に少し視察するとよい。

片岡委員長：飛行機は今のところ全て空いている。

木村委員：飛行機を第一希望、無理なら新幹線でよいと考える。

片岡委員長：日程は11月5日～6日を第一候補日とする。5日は岩沼市、6日は豊島区、練馬区に視察を打診する。もしこの日程で無理な場合は10月30日～11月1日で打診する。その場合は改めて連絡する。

木村委員：決定したら再度協議会を開くか。

片岡委員長：開催したい。日程調整はまた連絡する。

## (2) その他

片岡委員長：各種計画について厚生・文教常任委員会として説明を求めるものを決めたい。計画一覧を配布したので、説明を受けたい計画を考えておいてもらいたい。次回の協議会でどの計画の説明を求めるか決定したい。

梅村委員：次回はいつ頃開催予定か。

片岡委員長：次回は7月22日(月)午前10時とする。

## 8 その他

なし